

## 平成29年度活動報告（地域交流事業）

構成団体名 高知大学

（事業名）県立高校で本学留学生が授業

（実施時期）平成29年6月9日

（事業の概要）6月9日（金）に開催された高知県立高知追手前高等学校の3年生対象授業において、「異文化理解講座」が開催され、本学の留学生9名が講師をつとめました。

本講座は、9つの教室各々で、インドネシア、ベトナム、中国、韓国、モンゴル、ネパール、スウェーデン、アメリカ、ロシアの9カ国の各留学生が、(1)なぜ日本、高知を留学先に選んだのか、(2)母国の代表的な衣食住の文化（人々の生活様式やその背景にあるものの見方）、(3)母国の課題（経済、教育、社会政策等）について、母国を離れて考えたこと、あるいは考え始めたことを高校生に投げかけ、一緒に考えてもらいました。

高校生らは、普段接する機会が少ない留学生の母国特有の文化や生活の話に真剣に耳を傾けて、留学生からの講義を受けた後、積極的に質問をするなど活発な意見交換が行われました。本学としても地域貢献事業として高校生らが地域社会に生きる一人の市民としてこれからの社会のあり方や自分にできること等について考えるきっかけになったことにより高校生の「異文化理解」につながったことを期待しています。



<授業を担当する留学生（韓国）>



<授業を担当する留学生（スウェーデン）>



<授業を担当する留学生（中国）>



<授業を担当する留学生（ロシア）>

## 平成 29 年度活動報告（留学生交流事業等）

構成団体名 高知大学

（事業名）平成 29 年度外国人留学生課外研修

（実施時期）平成 29 年 11 月 11 日（土）

（事業の概要）11 月 11 日（土）に、安芸市にて高知大学留学生 57 名と安芸桜ヶ丘高校および安芸高校の生徒 52 名が交流を兼ね、2017 年度外国人留学生課外研修を実施しました。最初にじゃこ加工工場を訪れて、加工されるまでの過程を見学し、また実際にじゃこを天日干しする体験をしました。その後、15 グループに分かれ野良時計や武家屋敷、地元の高校生が普段通う駄菓子屋等、高校生がグループごとに考えたルートを案内してもらいました。留学生からは、「古い街並みや田舎の景色や美しい海岸線に感動した」「地元の高校生から詳しい説明を受けて安芸市の歴史についてよく知れたことが良かった」などの感想が寄せられました。その後の皿絵付け体験では、留学生に教えてもらった外国語の文字を書いてみるなど、個性的なお皿が作られました。最後にまち歩きをして見たこと、感じたことを話し合い本日の感想を漢字一文字で表し、「繫」「情」「和」などの漢字が示されました。

両校の高校生からは交流後「互いの国の文化を共有でき、他国の文化についてより興味湧いた」「英語と日本語を交えながら留学生と色々な話をして貴重な体験ができた」「留学生にまちを紹介することで改めて安芸市の良さを再認識した」などの感想が寄せられました。

留学生は、海に沈む夕日、田舎の田園風景、安芸市の歴史的建造物を見学できただけでなく、安芸市の両校の生徒と親睦・交流を図るとともに、高知大学の他キャンパスに在籍している留学生同士の交流も深められ、有意義な体験となりました。



<留学生と高校生の集合写真>



<じゃこ天日干し体験>



<皿絵付け体験>



<グループ発表の様子>